

# 窓の断熱改修に補助金!!



令和2年度  
横浜市補助制度

最大  
80万円の  
補助!

令和2年  
5月11日から  
申請受付

国の  
補助金と  
併用可能

# エコ

# リノベーション

窓の断熱改修などの省エネリフォームを行った断熱性の高い住宅は建物が一定の温度で保たれやすくなり、ヒートショックの発生を予防するなど、『健康』に良いと言われている住宅です。

対象工事	開口部(窓・ドア)の断熱改修や省エネ設備改修等
補助金額	工事毎の補助単価の合計額 かつ <b>上限金額40万円</b> ※全開口部を断熱改修する場合は <b>上限金額80万円</b>
対象住宅	一戸建て住宅(棟単価) 又は 共同住宅及び長屋(住戸単位)
補助件数	約60件程度
補助要件	次の①②の両方を満たすこと ①居室1室以上の全窓の断熱改修工事を行うこと ②断熱改修工事の補助金額の合計が10万円以上であること

## ●工事毎の補助単価(例)



### 窓の断熱改修

**最大5万円**

/箇所  
(外窓交換、内窓設置など)

### 省エネ設備の導入



**10万円** /種類

(高効率給湯器、太陽光など)

### 床・外壁・屋根の断熱改修



**最大1,000円** /㎡

※補助金申請には各種条件があります。  
詳細はホームページでご確認ください。

企画・事業主体 横浜市建築局住宅政策課 TEL.045-671-2922

ご相談・お申込み窓口

エコリノベ補助担当  
(横浜市住宅供給公社)

☎045-451-7740

営業時間 9:00~17:00(土日祝定休)

エコリノベ 横浜市 補助

検索

**冬暖かく、夏涼しい！住宅は経済的＋健康的！**  
断熱性能が高い、暖かい住宅は住まい手の健康づくりにつながります。

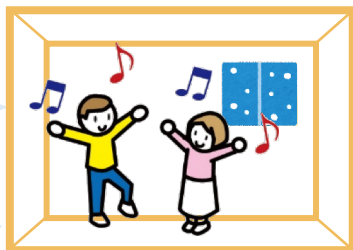
## エコ×リノベーションでちょっといいこと

※エコリノベーション補助制度利用者の声（補助実施後のアンケートより）

就寝時に暖房を切っても、翌朝まで暖かいです。（60代女性）

遮音性能が上がり、部屋が静かになりました。（60代男性）

夏場や冬場ともに明らかに室内の温度が外気温と差があり保温されていると感じました。（40代男性）



今回の改修で電気使用量が激減して驚いた。（50代男性）

結露がなくなったので、掃除の手間がかからなくなりました。（60代女性）

窓から押し寄せる冷気がなくなり、トイレや玄関、浴室の寒さが激減した。そのためか、寒さで体を痛めることが減りました。（50代男性）

**断熱性が高いと冬も暖かくて快適！**

### 利用手続きの流れ

#### 事業計画書の提出

改修内容が補助要件に該当しているかご確認のうえご申請ください。申請書類はURLをご参照ください。

事前に横浜市住宅供給公社にご相談ください。補助要件を満たしているか申請書類に不備が無いかなど確認します。

#### 事業計画承認・工事契約及び工事着手

申請書類を受領してから3週間程度審査に時間をいただき、事業計画承認通知が出されます。  
**工事の契約及び着手はこの通知の後に行う必要があります。**

横浜市HPで詳細をチェック！



#### 工事完了報告・補助金交付申請

工事完了報告書・補助金交付申請書のご提出

令和3年2月26日までに申請を行う必要があります。

さらにお得！  
金利優遇制度  
あります。

#### 【フラット35】子育て支援型の利用が可能に

所定の条件を満たした補助申請者は、住宅金融支援機構が提供する住宅ローン「フラット35子育て支援型」の利用対象となり、金利引下げを受けることが出来ます。

ご相談・お申込み窓口  
(郵送不可)

エコリノベ補助担当（横浜市住宅供給公社） ☎045-451-7740  
横浜市神奈川区栄町8番地1（ポートサイドビル5階）